

**令和6年度大学・高専機能強化支援事業  
(支援2：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)【大学】  
事業概要**

令和6年2月申請時点

**1. 基本情報**

大学名	香川大学		
設置区分	国立	学校種	大学
都道府県	香川県	事業期間	令和6年度～令和15年度
申請区分	大学（一般枠）	改組内容	研究科等の設置・増員及び学部等の設置・増員
事業計画名	香川大学高度情報専門人材育成（DX推進人材育成）事業		

**2. 事業概要**

本事業では、5種類のDX推進人材「ビジネスアーキテクト」、「デザイナー」、「データサイエンティスト」、「ソフトウェアエンジニア」、「サイバーセキュリティエンジニア」すべてを網羅的に育成する。本事業は、香川大学が実施してきた「デザイン思考」や、「サイバーセキュリティ」などを含む「リスクマネジメント能力」を備えた「次世代型工学系人材」育成、「数理・データサイエンスAI教育プログラム認定制度（応用基礎レベル）」に認定された「データサイエンティスト」育成、大学院創発科学研究科修士課程による、自らの専門分野に基づく課題解決方法をデザインできる人材（「デザイナー」に該当）育成の取り組みを踏まえ、ビジネスや業務の変革を通じて実現したいこと（目的）を設定し、ステイクホルダーと一緒にそれを実現する「ビジネスアーキテクト」の育成の取り組みを開始させ、5種類のDX推進人材すべてを網羅的に育成する。

**3. 情報系組織**

情報系組織の設置・増員計画（赤字は事業対象組織）

課程	組織名	入学定員		設置・増員等時期	設置等後の 主な学位分野
		事業開始時	事業終了時		
修士	創発科学専攻	15	20	R7増員	
	創発科学専攻	15	20	R7増員	
	創発科学専攻	0	15	R7設置	
	創発科学研究科	80	86		
	創発科学研究科	20	14		
	計	130	155	増員数	25
学士	情報システム・セキュリティコース	40	0	R7募集停止	
	情報コース	0	40	R7設置	
	情報コース	0	30	R7設置	
	人工知能・通信ネットワークコース	40	40	－	
	情報系以外のコース	250	220	R7減員	
	計	330	330	増員数	0

大学全体の収容定員に占める情報系組織の収容定員の割合

	博士課程	修士課程	大学院計
増員前（R6.4.1時点）		59.8%	59.8%
増員後		67.4%	67.4%
増分		+7.6%	+7.6%



事業計画名 香川大学高度情報専門人材育成(DX推進人材育成)事業

基本情報

改組内容	研究科等の設置・増員
所在地	香川県高松市
増員する情報系組織名(修士)	創発科学研究科創発科学専攻
入学定員増数及び増員時期(修士)	25名(R7, R11)

香川県の抱える課題

- 生産年齢人口の減少による人手不足・人材不足
- 第4次産業革命への対応, IoT・AI・ロボットの活用等による生産性の向上, 新たなICT技術の的確な対応
- 中小企業中心の香川県ではDX推進は特におかれている

香川県, 香川県産業成長戦略概要版(平成30年3月改訂)  
[https://www.pref.kagawa.lg.jp/documents/11791/sanogyo\\_senryaku\\_kaitai\\_gaiyou.pdf](https://www.pref.kagawa.lg.jp/documents/11791/sanogyo_senryaku_kaitai_gaiyou.pdf)  
 をベースに香川大学が加筆

地域課題解決やDX推進を担う人材の育成が急務

改組のコンセプト

- 大学院 **情報系25名増員**  
 創発科学研究科 情報システム・セキュリティユニット(増員) 15名→20名  
 人工知能・通信ネットワークユニット(増員) 15名→20名  
 情報社会ユニット(新設) 0名→15名
- 学部 **情報系30名増員(学部全体としては増減なし)**  
 創造工学部 情報コース(改組)  
 情報システム・セキュリティプログラム(増員) 40名→50名  
 情報社会プログラム(新設) 20名

大学院生の25名, 学部学生を30名増員を増員する

香川大学が定義する高度情報専門人材(DX推進人材)

- ★システム/ソフトウェアエンジニア  
 ▷システムやソフトウェアの設計・開発・運用を担う人材
- ★セキュリティエンジニア  
 ▷サイバーセキュリティなど様々なリスクの影響を抑制する対策を担う人材
- ★情報デザイナー  
 ▷顧客, ユーザの視点を総合的に捉え, 情報技術を用いた地域課題解決, 地域のDX推進を担う人材
- ★データサイエンティスト  
 ▷社会・業務変革や新規ビジネス創出にむけて, それに必要な仕組みの設計・開発・運用を担う人材
- ★ビジネスアーキテクト  
 ▷ビジネスや業務の変革を通じて実現したい目的にむけて, それの主導を担う人材

経済産業省, デジタルスキル標準(R4年12月)  
<https://www.meti.go.jp/press/2022/12/202212121002/202212121002-2.pdf>  
 をベースに香川大学が定義

経産省が定義した5種類のDX推進人材すべてを網羅的に育成する

初中段階・他大学・高専・企業・自治体等との連携

- 実践型PBLプログラム「Kadai DXキャンプ」
- DX推進人材育成のためのリカレント専門講座「Kadai DX塾」
- DX推進コンソーシアム「Kadai DXコンソーシアム」
- 出前授業・ワークショップ, 模擬授業の強化
- 教科「情報」教員研修会の実施
- 香川大学DX推進研究センター「ジュニアDXラボ(仮称)」(仮)の設置
- 香川高専との連携教育プログラム「イノベーション創造型連携教育プログラム」
- 香川と都市圏の大学連携推進事業

(参考) これまでの取組実績

◎情報関連企業と連携した実践型スキル習得科目の実施



日本マイクロソフトと包括連携協定締結

リコージャパンと包括連携協定締結

STNetと包括連携協定締結

◎情報化・DX推進リカレント・リスキリング専門講座の開設



◎高等学校との連携, 出前講義の実施

人工知能・通信ネットワーク 小豆島中央高校 サマースクール 出前講座



KDDIと香川大学の連携事業

香川高専との連携協定



Kadai DX塾

◎地域企業や自治体と連携した地域課題解決型(PBL)科目の実施



地域課題解決型PBL「小豆島をデザインせよ！」

女子学生、社会人学生、留学生等の確保

- 女子学生を対象とした入試の実施
- 社会系分野進学希望者を対象とした新たな入試の実施
- 社会人学生を対象とした入試方式の変更
- 留学生を対象とした入試方式の変更